

みぶりんだより

2015年12月号
Vol.16

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10時～18時 月曜日

土・日・祝 10時～17時 年末・年始(12/28～1/4)

(火～金は予約をすれば21時まで利用可能です)

■休館日

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1

(保健福祉センター内)

TEL : 0282-21-8731 FAX : 0282-21-8732

Mail:miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town.mibu.tochigi.jp/miburin/>

第24回

黄色いハンカチパーティー 開催!



11月22日「いい夫婦の日」に商工会館にて今年2回目となる黄色いハンカチパーティー（カップリングパーティー）が開催されました。

ぜひ！1か月後のクリスマスにはパーティーで知り合った方と二人で幸せな時間を過ごせるよう、また正月には二人で初詣に行き将来の幸せをお願いしたり、春には東雲公園で満開の桜を見ながら二人で散歩をしたり・・・。

パーティーを開催したファーストクラブは、そんな願いを一つでも多くかなえてあげられるよう、準備を重ね、当日を迎えました。

今回のパーティーは、男女ともに17名（計34名）の参加ということで、幾分小さな規模となってしまいましたが、むしろ、アットホームな雰囲気の中、参加者のトークは弾みました。

また、パーティー会場ではスタッフ自ら餅をつき、スタッフが栽培した壬生特産のとちおとめを使った、完全手作りで、出来立てほやほやのいちご大福を参加者へふるまい、皆さんの笑顔を出していました。

そして、当日カップルとなった方へは、福和田で奇跡的に見つかったハート形をした竹をつかった記念品が贈呈されました。

スタッフの皆さんは、仕事を行う傍ら、ボランティアとしてパーティーの準備から運営までを全て自分たちでまかかっています、その姿は、ごく近い将来の担い手として、とても頼もしく感じた次第です。

今後とも、壬生町に関わるスタッフの皆さんをはじめ、壬生町の力を結集して、壬生町ならではのパーティーを開催し、一つでも多くの出会いを提供し、一つでも多くの幸せを創っていただくことを期待してやみません。





図書館まつり 大盛況！



11月3日、「図書館祭り」が開催されました。保存期間切れの本を本好きの人達に提供し喜んで頂こうという企画を行い、朝早くから多数の方が訪れ、段ボール箱に山積みされた本の中から我先にと掘り出し物を探していました。

広場では、バナナの叩き売り、ガマの油売りなどの大道芸が披露され、芸の面白さに引き込まれた子どもたちの笑い声があふれていました。

出店コーナーでは、パンやジャム、キノコ汁、しいたけ、カレー、赤飯の販売が行われ、パンなどは1時間で売り切れ、カレーや赤飯などもお昼には完売してしまうなど、嬉しい悲鳴があがっていました。

室内では、ボランティアによるバルーンアートや腹話術、絵本の読み聞かせなどが行われ、子どもたちの楽しい歓声が上がっていました。

前日の雨とは打って変わり汗ばむほどの晴天となり、初めての祭りにも関わらず大勢の人で賑わいました。

下野市から訪れた女性は「壬生町は活気があります。ボランティアの方の参加が多いし、みなさんいきいきと活動していますね。来年も楽しみです。」と話していました。



活動報告

美水会

11月18日、みぶケアーズで「美水会」による演奏会が行われました。毎月演奏会を行っているため、当日は、利用者たちから大きな拍手で迎えられていました。演奏が始まると、歌詞カードを見ながら声を出したり、リズムを取りながら手や体を動かし、なじみの曲が流れると立ち上がって大きな声で歌っていました。最後は、利用者、みぶケアーズのスタッフ、美水会、愛祥会、会場内全員で輪になって踊り、温かい雰囲気にも包まれていました。



災害ボランティアセンターシミュレーション事業

11月28日、壬生町社会福祉協議会主催のもと、保健福祉センターで『災害ボランティアセンターシミュレーション事業』が開催されました。

今回、『自然災害発生時の災害ボランティアセンターの設置及び運営』に関する訓練という事で、自治会・ボランティア団体などからの参加者に、社会福祉協議会・みぶりの職員も加わり、40名以上で行いました。

参加者は、ボランティアをする側とセンタースタッフ側を午前と午後で交替で行い、センタースタッフ側は更に、総務広報係、受付係、ニーズ係、マッチング係、送り出し係を行うことで、各係の役割やトラブル発生時の対応について学ぶ事ができました。

又、より実践に近づけるために、昼食は災害時に使われる「ハイゼックス」という袋を用いて米を炊き実際に食べてみました。

最後に、ロールプレイングで学んだ事を係ごとに共有・意見交換し、感想や課題点などについて発表しました。参加者は充実した災害シミュレーションを行うことができました。



新規登録団体・個人(11/1~11/30)

登録団体数154、登録個人数22(11/30現在)
みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名称	活動内容
団体154	NPO ふああすとすてつぷ	イベントなどで犬・ウサギ・アンパンマンなどを風船で作ります(パルーンアート)。
団体155	とおりまち保育園卒園制作委員会	保育園の卒園アルバムを制作します。
団体156	ブルームーン	施設慰問やイベントでバンド演奏をします。
団体157	特別養護老人ホーム しもつけ荘	月2回程度福島県でボランティア活動。ふるさと祭り清掃ボランティア、その他。
個人22	桑原 史朗	ウクレレの演奏で施設等を慰問します。



みぶりん

活動発表会のお知らせ

第4回活動発表会を以下の通り開催します。

日時：平成28年2月14日(日) 10時～12時
場所：保健福祉センター1F会議室

内容：

- 団体発表
 - ・至宝町南自治会
自治会活動について
 - ・福和田自主防災会
関東・東北豪雨被災時の活動、その他
- ギター弾き語り（鈴木賢一）
- お茶会（お茶を飲みながら話しましょう！）

**参加は飛び込みでもOKです。
奮って参加ください！**

「川の日」を国民の祝日にしよう！

壬生町には海がありません。地形は平坦であり大きな山も存在しません。「海の日」は既に国民の祝日になっており、「山の日」は平成28年度より国民の祝日となります。

壬生町には思川、黒川、姿川が流れており、子どもの頃よく川遊びをしました。私たちになじみのあるのはやはり「川」だと思います。

「川の日」を国民の祝日にするために、その思いを壬生町から発信しようではありませんか。

賛同する方はみぶりんまでお問合せください。

提案者 幸町 桑原史朗

サロン「こらっせ」



— あなたの【お話】聞かせてください —
お茶を飲みながら私達と楽しくお話しませんか？

- 実施日 毎月第2火曜日
- 時間 AM10:00～AM11:30
- 場所 保健福祉センター1F 会議室
- 参加費 無料

どなたでも参加可能です！！
傾聴ボランティアグループ「きかせて」のメンバーによるサロンです。
ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

★問合せ・申込み先

壬生町傾聴ボランティアグループ「きかせて」
佐藤 輝男(会長) TEL 0282-82-3902

★ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、報告など「みぶりんだより」に載せて欲しい内容がございましたらお寄せ下さい。

★メールアドレスを教えてください、毎月みぶりんだよりをお送りします。

★みぶりんだよりは下記の所に置いてあります。

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・体育館・みらい館・各小中学校・壬生高校



【編集後記】 ■いよいよ駅伝シーズンが到来しました。年末年始にかけて高校駅伝、箱根駅伝、実業団駅伝と目白押しです。私は駅伝が大好きです。先日録画するためのDVDを買ってきました。準備万端です。駅伝の由来は1917年日本最初の駅伝が開催されたとき神宮皇學館の館長武田千代三郎さんが「駅伝」と命名しました。(センター長)
■最近“すごい”と思う事は、70歳のアウンサンソーチーがミャンマーの民主化運動で多くの国民から期待されている事です(鈴木(浩)) ■師走・・・皇帝ダリア初めて観ました(3mにもなるそうです) 空を見ながら花見、何か良い事ありそう(飯島) ■『今年こそ』と思いながら何事もなく終わる一年・・・例年通り来年に期待(渡辺)